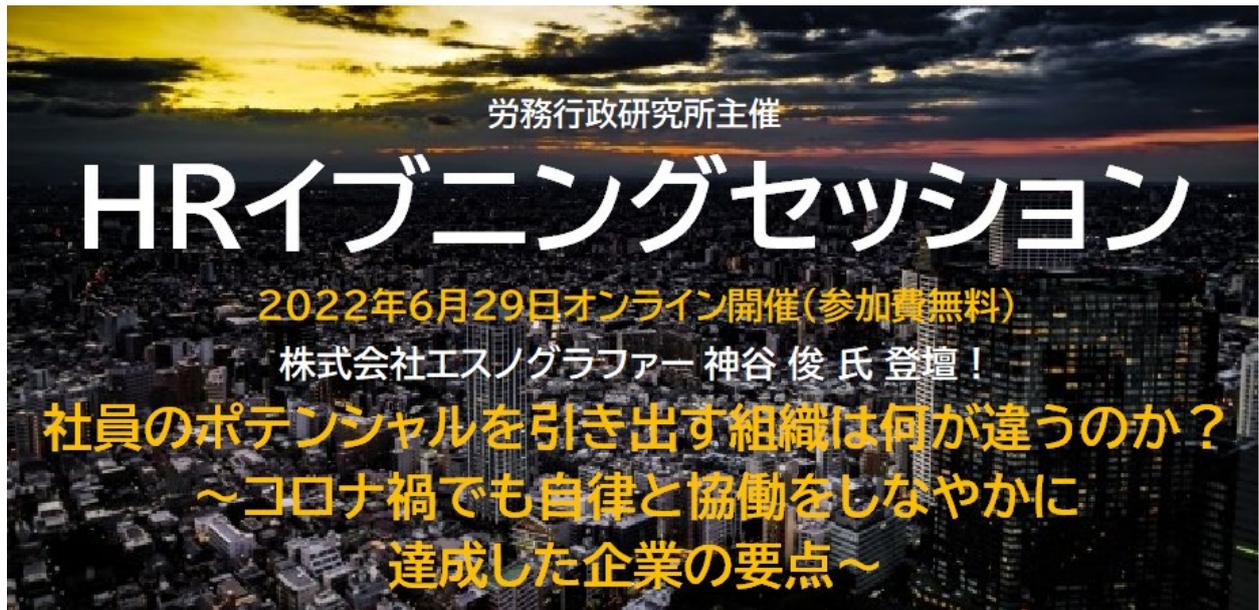


※受付・講演は終了しています



【6月29日 (株)エスノグラファー 神谷 俊 氏 登壇/オンライン開催】社員のポテンシャルを引き出す組織は何が違うのか? ~コロナ禍でも自律と協働をしなやかに達成した企業の要点~ ※参加費無料

『HR イブニングセッション』は、“次世代人事パーソン”を目指す皆さんに向けて労務行政研究所が提供する、各界の第一人者による講演イベントです!

コロナ禍により、多くの企業が働き方の見直しを迫られました。社員の生産性を維持・向上させるために、何をすればいいか悩む人事や現場マネージャーも多かったのではないのでしょうか。一方で、こうした状況に左右されず、成果を残してきた企業も見られます。これら企業の差異を研究することで、成果を出す組織が備えている本質的な要件が明らかになるのではないのでしょうか。

今回の HR イブニングセッションでは、『遊ばせる技術 チームの成果をワンランク上げる仕組み』の著者である、神谷 俊 氏をお招きします。神谷氏は、成果を出す組織には欠かせない要素として社員の「自律」を挙げています。どのように自律を促すか、社員の自律と会社の活動のバランスをどのようにとれば良いかといった眼前の課題から、これからの時代に企業が直面するパラドクスとの向き合い方に至るまで、多様なご知見をお聞かせいただきます。

成果を出す組織づくりに必要な、社員の育成や風土の醸成に関心がある人事担当者にとって、必見のセッションです。

■こんな人におすすめ

- ・組織・人事領域の最先端を把握し、“将来を描ける”人事パーソンを目指す方
- ・理論的な裏付けを理解して、仕事の高度化を図りたい人事パーソン
- ・人事の枠を超え、ビジネスパーソンとして成長するため、視野を広げたい方

■講演概要

社員のポテンシャルを引き出す組織は何が違うのか？

～コロナ禍でも自律と協働をしなやかに達成した企業の要点～

1. 成果を残した組織・停滞した組織の差はどこにあるか？
2. 人が自律するメカニズム～自律の5段階モデルから～
3. 自律と協働を成立させるために組織は何をすべきか？
4. 「自律」と「協働」などの多様なパラドクスに備えるために

※講演内容は、当日一部変更する場合がございます。

■講師

神谷 俊（かみや しゅん） 氏

株式会社エスノグラファー 代表取締役

Virtual Workplace Lab. 代表



※講師の詳しいプロフィールは本ページ下にてご紹介しています。

■開催日時

2022年6月29日（水）16:00～17:15

16:00-17:00 講演：神谷 俊 氏

17:00-17:15 質疑応答

※終了時にアンケートへのご協力をお願いします。

■開催方式

Zoom ビデオウェビナーを使ったWEBセミナー形式にて開催いたします。

開催日の1営業日前に、Zoom 招待 URL のご案内を、Peatix のメッセージにてお送りいたします。

開催日1営業日前および開催当日はPeatixのメッセージ受信箱をご確認ください。

※URL および ID とパスワードは他の方と共有しないようお願いいたします。

<ご注意事項>

- ・Zoomのご利用環境は受講者ご自身で設定・確認ください。
- ・Zoomについては、セキュリティの脆弱性に関する指摘がございますので、その点についてご理解いただいた上で、受講をお申し込みください。
- ・弊所は、Zoomのセキュリティの問題により発生した損害等につきましては、一切補償いたしませんので、ご了解のほど宜しくお願いします。
- ・映像、音声等が途切れた場合は、再接続をしてからの再開となります。
- ・接続が回復できない場合等、中止をする可能性があります。

■参加人数

450名までとさせていただきます。

※弊所競合となるサービスをお持ちの企業様の参加をご遠慮いただく場合があります。

※弊所プライバシーポリシーは [こちら](https://www.rosei.or.jp/static.php?p=privacy) (https://www.rosei.or.jp/static.php?p=privacy)

■参加費用：無料

※チケット申し込み受付は6月27日（月）に終了いたします。

6月28日（火）から開催当日の6月29日（水）のお申し込みはできませんので、
ご注意ください。

<キャンセルポリシー>

キャンセルにつきましては、開催日3営業日前（6月24日・金）までにご連絡ください。

■プロフィール

神谷 俊（かみや しゅん）氏

株式会社エスノグラファー 代表取締役

Virtual Workplace Lab. 代表

法政大学大学院 経営学研究科 修士課程修了。修士（経営学）。2016年9月に株式会社エスノグラファーを創業。量的・質的調査を複合的に活用し、対象となる“フィールド”を多角的にとらえる研究手法「エスノグラフィー」を軸にして、「人事・組織」や「マーケティング」領域における複眼的なリサーチ&コンサルティングサービスを展開している。また、2020年4月にはVirtual Workplace Lab.を発足。リモートワーク・バーチャルワークプレイスなどバーチャル環境下での人と組織のリスク・課題に特化したサービスを手掛けている。主な著書に『遊ばせる技術 チームの成果をワンランク上げる仕組み』（2021年、日本経済新聞出版社）がある。